

2018 年 国際グリーンビルディングと建築省エネルギー技術博覧会

2018 年 4 月 2 日 - 3 日 中国 珠海

2005 年以来、「国際グリーンビルディングと省エネルギー会議と新技術博覧会」が 13 回開催され、出展者の累計数は 500 以上、出展者数は 5 万人を超え、中国で最大のグリーンビルディングと建築省エネルギー技術のイベントです。

会議では、最新の科学技術成果、開発動向、成功事例、グリーンビルディングと省エネ技術の基準、政策、評価システムなど世界中の建築省エネルギー技術の発展に努力を努めます。同時に博覧会では、建築省エネルギー技術の最新成果と技術応用事例を展示します。

今回は初めて日本からの講演セッションを設け、日本建築業界最先端の技術、製品、材料などの成果を紹介するために、日本のグリーンビルディング、スマートコミュニティ、建築省エネ環境保護産業が参加していただき、世界中の国々と情報を交換しながら、中国および海外に拡大できるステージになる展示会と思います。



図 1. 大会現場

組織構成

- **主催者：**
中国都市科学研究会
中国グリーンビルディング委員会
中国生態都市研究委員会
中国エコシティ研究专业委员会
- **協力者**
中国住房和城郷建設部、
中国住房和城郷建設部 ; Global Environment Facility (GEF)、
DG ENER, EC, UK Trade & Investment (UKTI)、Department
of Energy (DOE)、ドイツエネルギー庁 (Deutsche
Energie-Agentur)、The Energy Foundation (EF)、ドイツ環
境省・自然保護・原子力安全省(BMU)
フランス生態持続可能、交通と住宅省(MEDDTL)、カナダ自然資源省(NRCan)、カナダ住宅局(CMHC)、
シンガポール国家開発局建設局 (BCA)、インド建設産業開発委員会 (CIDC)、世界グリーンビ
ルディング協会 (WGBC)。

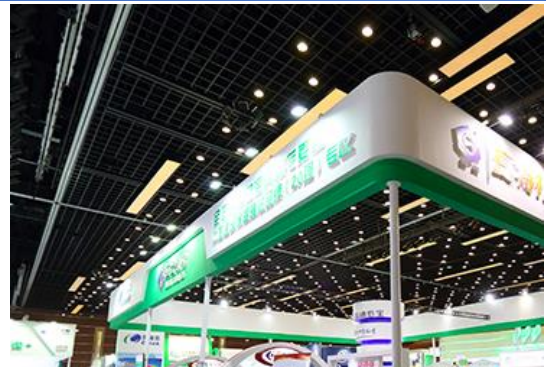


図 2. 展示会場

展示範囲

エンクロージャ断熱材、断熱材、シェーディングシステム、インテリジェントビルディングとインターネット技術の統合、屋内環境・健康・室内空調システム、再生可能エネルギーのグリーンビルディングへの適用、新しいグリーン建築材料、暖房空調&ヒートポンプシステムシリーズソリューション、グリーンビルディングへの BIM 技術の応用；グリーン不動産設計理論と実践；グリーン照明システムとその実装ソリューション；住宅産業化と 3D モジュール構築技術；大規模公共建物の省エネルギー設計と運用；環境保護と緑地空間革新設計；グリーン建設技術；既存建物の省エネルギーリモデリング、新しい構法・技術システムなど。

日本連絡先：黒木荘一郎 | Email : greenbuildingjp@gmail.com | 携帯：093-695-3234